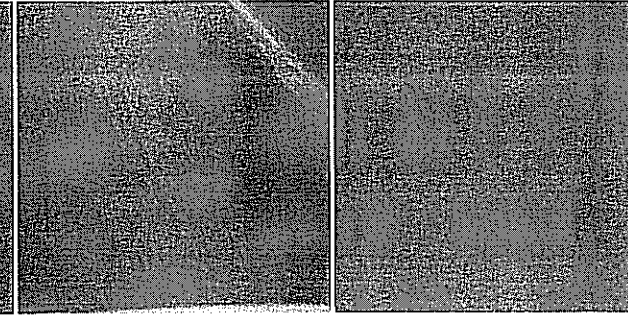
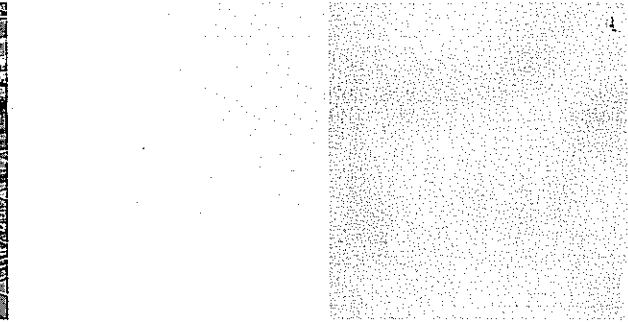
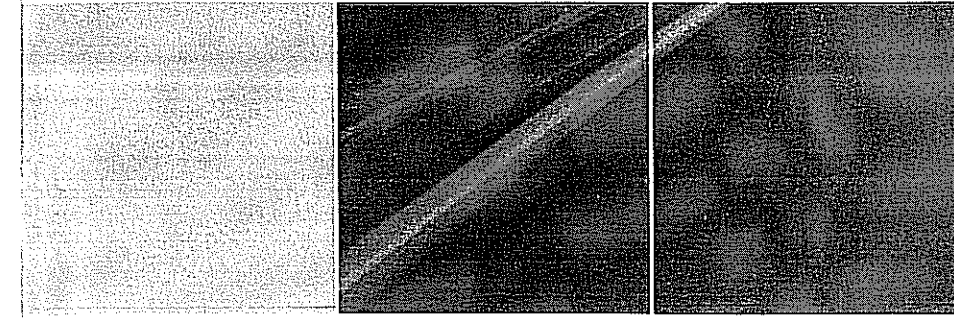
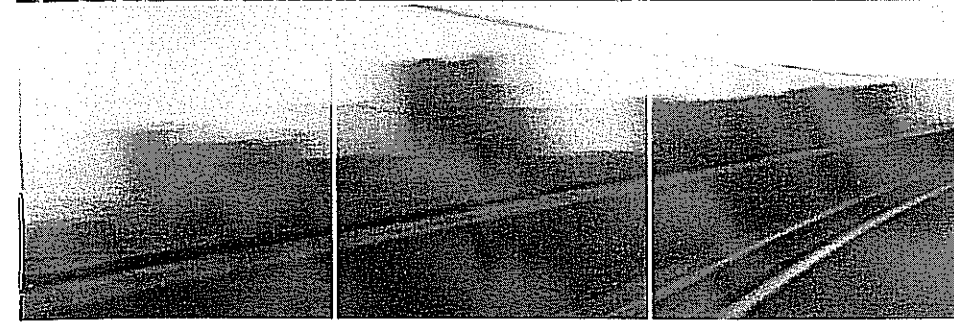
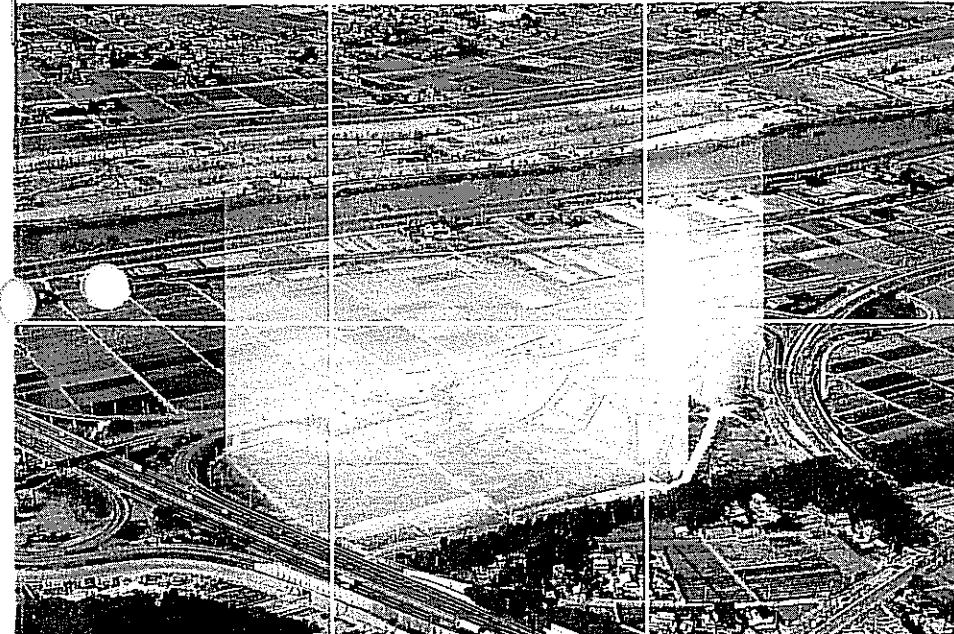


流山ロジスティックセンター

常磐自動車道「流山I.C.」に、首都圏最大級の大規模物流拠点、誕生。



常磐自動車道「流山I.C.」隣接の16万2000㎡。 首都圏全域をカバーする物流改革の新拠点。

激しい物流改革の進行に加え、エネルギー問題や環境問題も含め、市場や社会からの効率化に対する要求が目まぐるしく高まる物流業界。多くの面で効率的な物流システム構築のためには、広域圏へのアクセスに恵まれた立地と一定以上の規模を備えた、良質な物流拠点の確保は至上命題となっています。

「流山ロジスティクスセンター」は、常磐自動車道「流山I.C.」に隣接して誕生する大規模物流基地。約290mの「常磐自動車道・流山I.C.」から、外郭環状道路や首都高速道路を経由して、東京都心部はもとより首都圏全域へ直結する利便性に優れた立地が魅力です。東京ドーム約15倍(約240万㎡)の広さの敷地に建つ2棟の5階建て施設の延床面積は16万2000㎡と、物流倉庫としては首都圏でも最大級。その立地とスケールの優位性で、幅広い業種における物流改革の実現に貢献します。

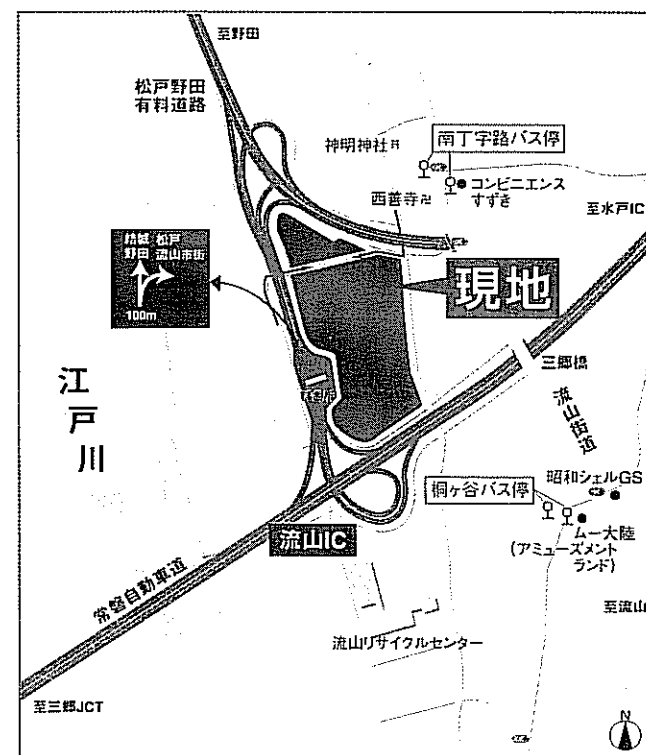


17世紀から江戸の消費を支え続けた、 三百年の物流拠点都市「流山」

流山市は、江戸川を挟んで西に埼玉県三郷市・吉川市と接する千葉県北部の街。水戸街道(国道6号線)とJR常磐線によって、「松戸」「柏」といった県内有数の人口を擁する都市と東西に隣接しています。歴史的にも流山は、徳川幕府のお膝元であり国内最大の消費地でもあった江戸を支えた重要な物流拠点都市。17世紀初頭の「利根川東遷事業(※2)」以来、東北地方や蝦夷(現在の北海道)地方からの産物を載せた船は、当時から航海の難所であった九十九里沖を避けて銚子から利根川を遡上し、閑宿から江戸川を下って江戸へと向かいました。この舟運を背景に、野田では醤油、流山では味噌の産業が発達。明治に入ると利根運河が開削され、利根川と江戸川がより短距離で連絡できるようになって、さらに沿岸地域が発展しました。

20世紀以降、水上輸送が物流の主役の座を陸上輸送に譲ると、JR総武線や東武野田線、流山鉄道などの鉄道に加え、国道6号線と常磐自動車道の道路網が交通と物流をバックアップ。2005年にはつくばエクスプレスも開通し、東京都心との結びつきを一層強めています。

※1: 東京ドーム建築面積46755㎡
※2: もともと東京湾に注いでいた利根川を、銚子から太平洋に注ぐよう流路を改修した一大治水事業。徳川家康の命令により、1594年から60年の歳月をかけて1654年に完了した。



NAGASAKI YAMANASHI DISTRIBUTION CENTER

※現地周辺の航空写真にCG処理をしたもので実際の様子とは異なる場合があります。
(平成19年10月撮影)

常磐自動車道「流山I.C.」入口より290m。 江戸川東岸の広大な河岸平野に。

05年8月の<つくばエクスプレス>開通で、存在感を増した常磐道沿線エリア。

<つくばエクスプレス>は、東京都千代田区秋葉原と茨城県つくば市を結ぶ、全長58.3kmの都市高速鉄道。急速に進む常磐道沿線の都市化に伴うJR常磐線の慢性的な混雑を緩和する狙いもあって、05年夏に開通しました。一方、この新線の誕生によって沿線の開発がさらに加速。沿線の松戸、流山、柏ではマンションを初めとした住宅供給が活発なことに加え、平成19年3月には「流山おおたかの森」駅前に敷地面積約40,570㎡、約130店舗を擁する「流山おおたかの森SC」がオープンするなど、住宅圏としても商業圏としても、首都圏における常磐道沿線エリアの存在感が強まっています。

外環道「三郷I.C.」へ7km、国道16号「柏I.C.」へ5km。首都圏の幹線道路網と縦横に直結。

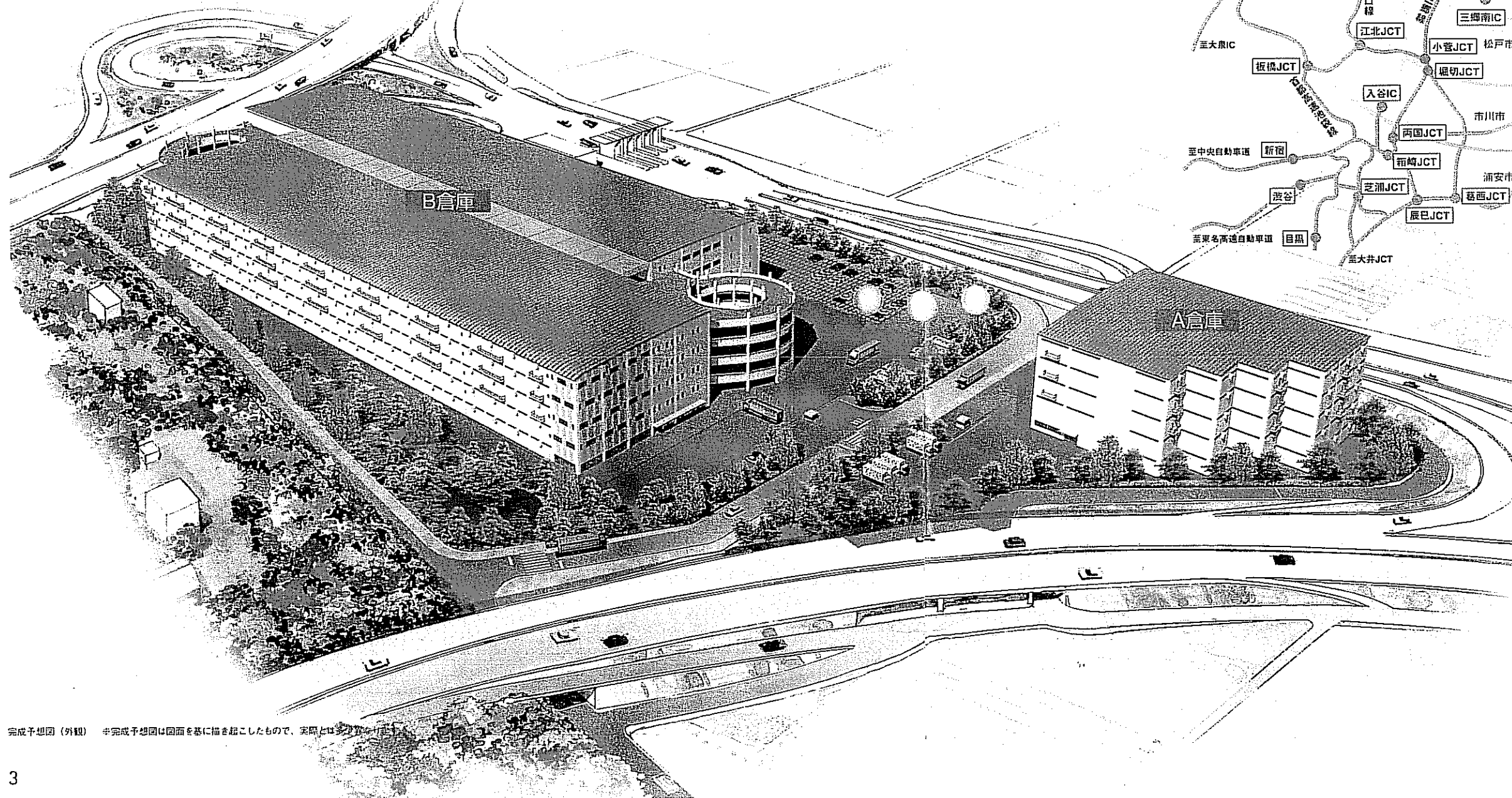
物流拠点としての「流山ロジスティックセンター」の、最大のアドバンテージはその立地。わずか290mの近さに隣接する常磐自動車道「流山I.C.」から、首都高速道路へ繋がる常磐道の起点であり東京外環状道路（外環道）からの分岐点でもある「三郷I.C.」へは南西へ7km。横浜をはじめ横須賀、八王子、川越、さいたま、船橋、千葉という首都圏の中核都市を結ぶ国道16号線「柏I.C.」は、東へわずか5km。都心部へ最短でアクセスできる放射状路線はもちろん、都心部の混雑を避けながら周辺都市へダイレクトにアクセスできる現状路線も自在に利用できる絶妙なロケーションが魅力です。

アクセス/車の場合

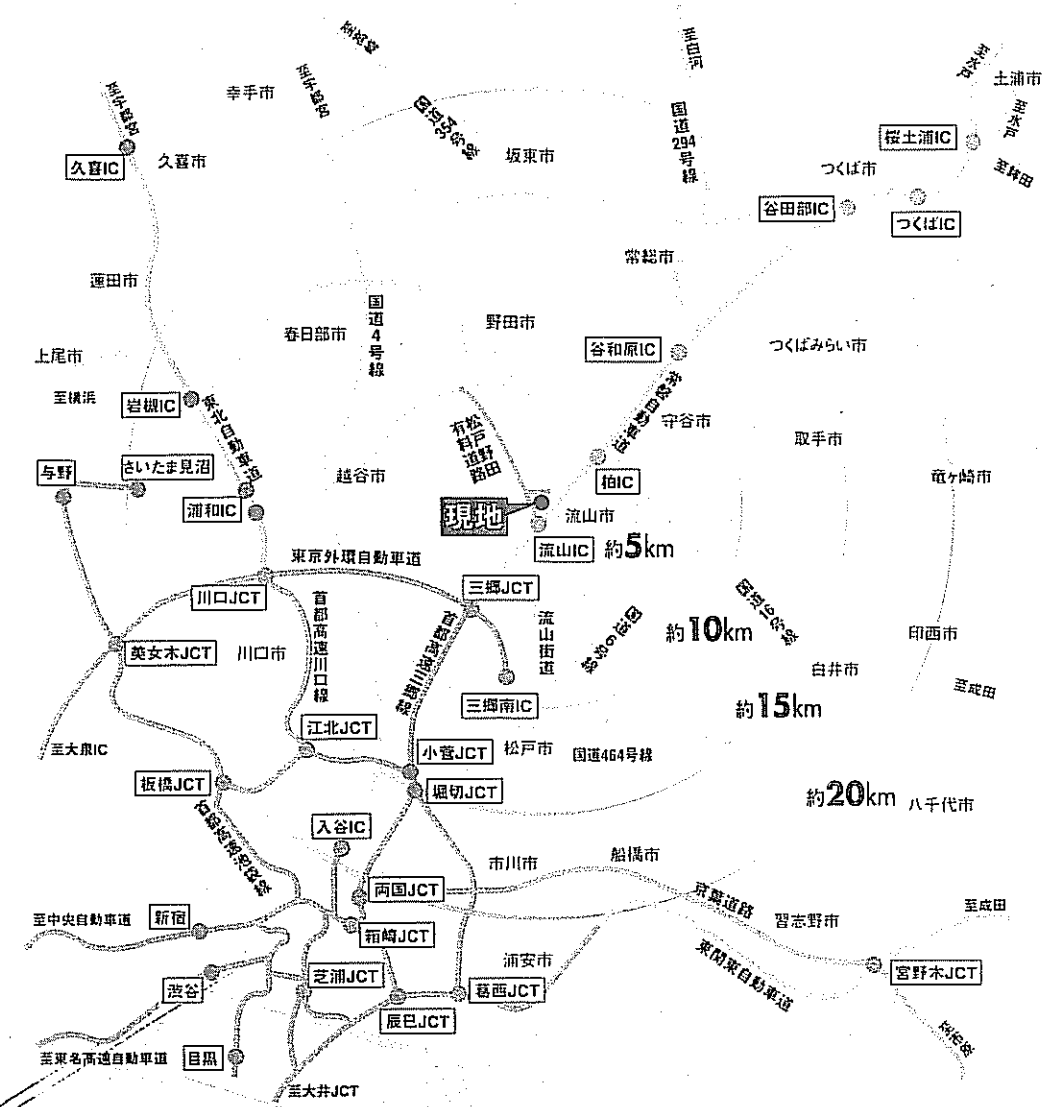
■常磐自動車道料金所より約290m。

アクセス/バス利用の場合

■流山電鉄「流山」駅より徒歩2分（約90m）の「流山駅バス停」から「南T字路バス停」下車。徒歩9分（約690m）。

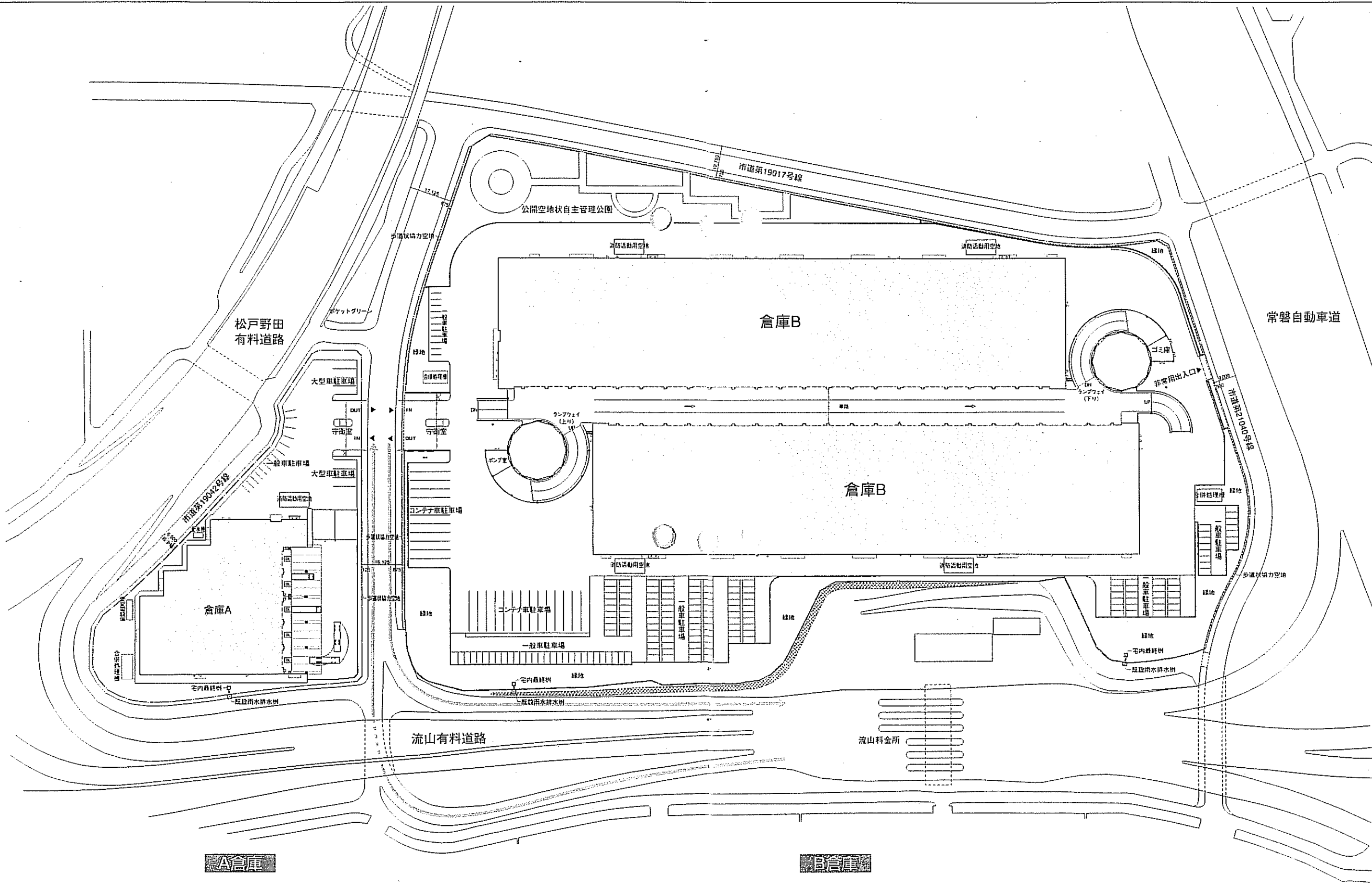


完成予想図（外観） ※完成予想図は図面を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なります。



常磐自動車道「流山I.C.」を間近にしたロケーション。
天井高最大6mで、保管場所までトラックが直接進入可能。

全体敷地配置図



※掲載の平面は計画図のもので、実際とは多少異なる場合があります。印の都合上、方位の角度は実際とは多少異なる場合があります。——はインターチェンジへのルート例です。

建物概要・面積表・仕様

建物概要

■名	称 / 流山ロジスティックセンター
■建設地	地 / 千葉県流山市
■用途地域	域 / 指定なし
■主要用途	途 / 倉庫・事務所
■敷地面積	積 / 9,243.87㎡
■延べ床面積	積 / 18,408.68㎡
■構造	造 / 鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上5F
■竣工	工 / 平成20年9月予定
■エレベーター	ー / 1基(荷物用350kg・30m/min)、オムニリフター1基
■駐車場	場 / 一般車13台、トラック7台
■倉庫内梁下有効天井高	／5.0m
■バス仕様	／バス数15台、ドッグレベラー5台
■床荷重	／倉庫(15.00KN/m ²)
■事務所仕様	／空調設備、衛生設備、OAフロアー
■貨主	主 / 有限会社 流山ロジスティック
■管理	理 / 東京都市開発 株式会社(東京都千代田区永田町2丁目17番13号)

面積表

※単位:㎡

階	倉庫	バス	事務所	バルコニー等	床面積
5F	3,634.98			63.84	3,698.82
4F	3,634.98			63.84	3,698.82
3F	3,634.98			63.84	3,698.82
2F	3,634.98			63.84	3,698.82
1F	3,075.61	570.34	222.81		3,868.76
合計	17,615.53	570.34	222.81	255.36	18,664.04
(坪)	(5,328.70)	(172.53)	(67.40)	(77.25)	(5,645.87)

倉庫・仕様

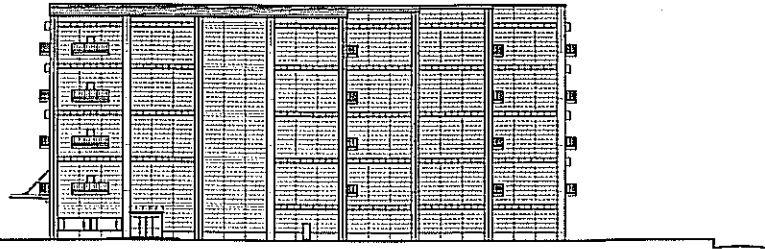
項目	標準仕様	オプション仕様
内部仕上	床:コンクリート金コテ押え、浸透性表面硬化仕上材 壁:ALCシーラー処理仕上 天井:デッキプレート表し	
床荷重	15.00KN/m ²	
有効高さ	5.0m	
シャッター	スチール重畳シャッター(電動式・手動式)	
空調・換気	空調:屋外機設置用バルコニー 換気:1.5回/h程度(全体換気)	空調機器・配管設置、床貫通、電源、局所換気
給排水	生活排水:屋内汚水・雑排水合流、屋外の合併処理浄化槽にて処理	
照度	300LX(床1m)、トラックバス車路100LX	左記の変更対応工事一式
コンセント	電灯:一般用コンセント(アース極付)を1ヶ所/100㎡に設置 動力:対応可	左記の変更対応工事一式
マテハン用電源	対応可	マテハン機器設置の場合は機器用として動力分電盤の設置をする
電力盤(動力盤)(電灯盤)	動力盤:各区画ごとの盤(15w/m ²)を設置、計量可能 電灯盤:各区画ごとの盤(15VA/m ²)を設置、計量可能	倉庫空調設置の場合は、EPS内に空調盤を設置、必要容量に見合ったケーブルをキュービクルより当該空調盤に敷設する
電話配管	MDFより各区画ごとの端子盤までの配管配線を布設(最大電話回線数2回線/1区画)	電話交換機等の設置も含め左記の変更対応工事一式
放送	対応可	左記の変更対応工事一式
IT関連	対応可	左記の変更対応工事一式
高圧電源・発電機・UPS等	対応可	左記の変更対応工事一式
防火	屋内消火栓、連結送水管、移動式粉末消火、火災報知機、消火器等法準拠設置	
ドックレベラー	1階5台設置	左記の変更対応工事一式
荷物エレベーター・垂直運搬機	荷物用エレベーター1基(350kg・30m/min)オムニリフター1基	
セキュリティ	対応可	左記の変更対応工事一式

事務所・仕様

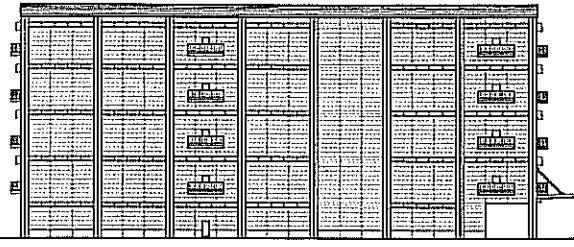
項目	標準仕様	オプション仕様
内部仕上	床:フリーアクセスフロアーH100の上タイルカーペット 壁:ビニールクロス貼 天井:化粧PB(ジブトーン)	
空調	ヒートポンプエアコン天井カセット型	
照度基準	700LX(机上)	
電力盤	電灯:各区画ごとの盤(80VA/m ²)を設置計量可能 動力:各区画ごとの盤(80w/m ²)を設置計量可能	左記の変更対応工事一式
コンセント	壁:1ヶ所/30㎡ 床(OA対応):1ヶ所/15㎡に設置(全てアース極付)	左記の変更対応工事一式
電話配管	MDFより各区画ごとの端子盤までの配管配線を布設(最大電話回線数5回線/1区画)	電話交換機等の設置も含め左記の変更対応工事一式
放送設備	対応可	左記の変更対応工事一式
テレビ受口	U/V/BS/CSアンテナ(地上デジタル放送対応)を設置し事務所内に受口1ヶ所計画	左記の変更対応工事一式
自動火災報知設備	R型受信機 CRTを監視室に設置	
セキュリティ	対応可 共用部は電気錠・防犯センサー・ITVカメラ設置し監視室にて監視	左記の変更対応工事一式
便所	大便器:フラッシュバルブ式ウォシュレット 小便器:自動洗浄 カウンター式洗面器:自動水栓	
給湯室	局所式とし、事務所内流し用に電気温水器(飲雑両用)設置	

A倉庫

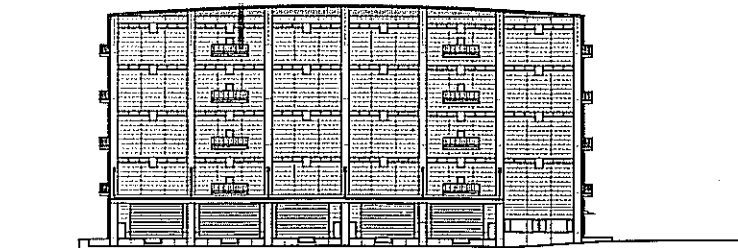
立面図・平面図



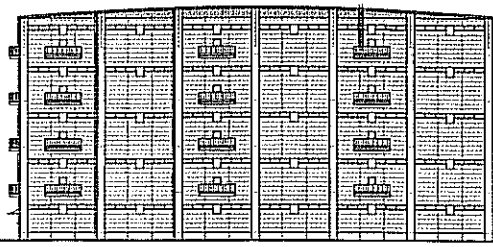
東側立面図



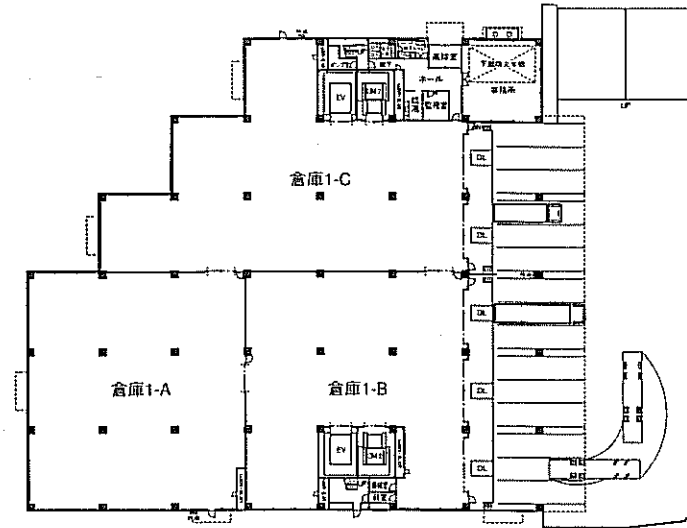
西側立面図



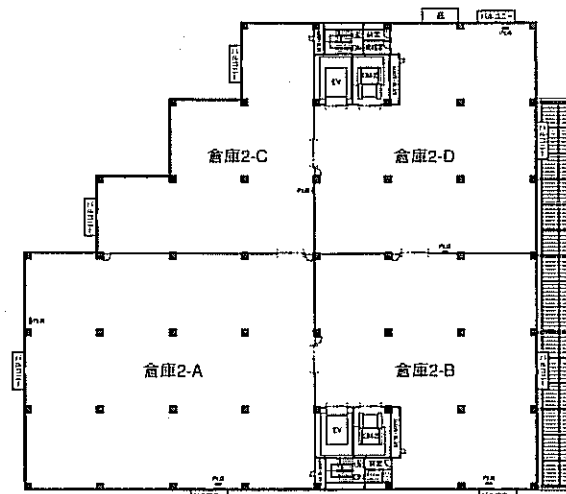
南側立面図



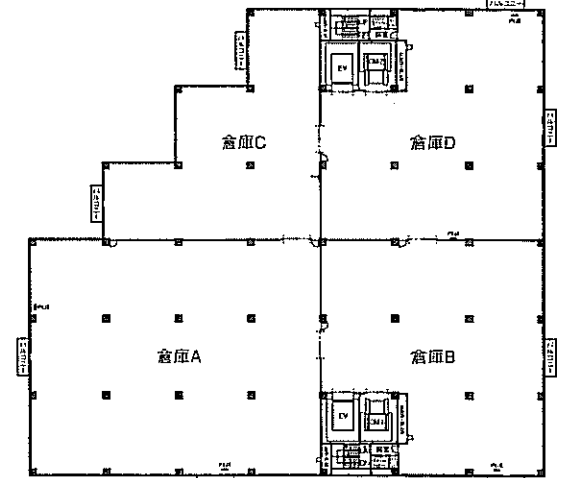
北側立面図



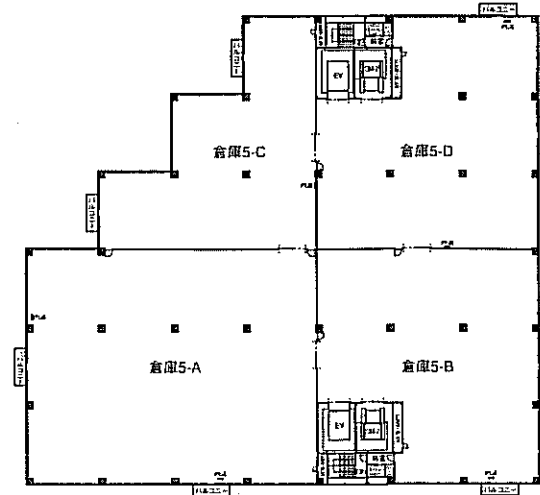
1階平面図



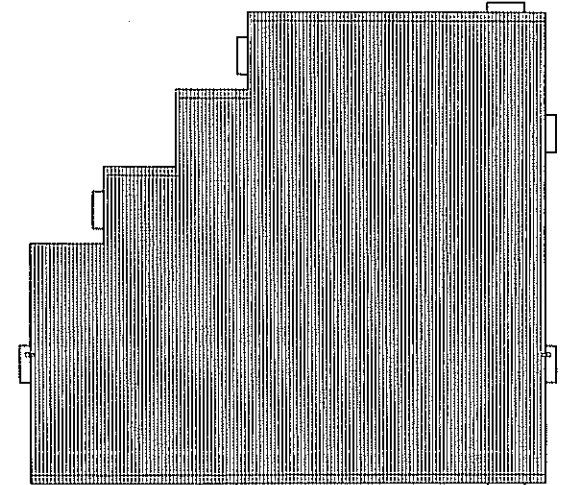
2階平面図



3・4階平面図



5階平面図



屋上平面図



※掲載の立面は計画段階のもので、実際とは多少異なる場合があります。印刷の都合上、方位の角度は実際とは多少誤差が生ずる場合があります。

建物概要

■名	称 / 流山ロジスティックセンター
■建設	地 / 千葉県流山市
■用途	地 域 / 指定なし
■主要	用途 / 倉庫・事務所
■敷	地面積 / 59,233.33㎡
■延	べ 床面積 / 143,384.55㎡
■構	造 / 鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上5F
■竣	工 / 平成20年9月予定
■エ	レベーター / 4基(13人乗り・60m/min)
■駐	車 場 / 一般車170台、トラック26台
■倉庫	内梁下有効天井高 / 5.0m
■バ	ース 仕様 / ース数410台(各階82台)※ドッグレベラーは対応可
■床	荷 重 / 倉庫(15.00KN/m ²)・車路(5.41KN/m ²)
■事	務 所 仕様 / 空調設備、衛生設備、OAフロア
■賃	主 / 有限会社 流山ロジスティック
■管	理 / 東京都開発 株式会社(東京都千代田区永田町2丁目17番13号)

面積表

※単位:㎡

階	倉庫	バース	事務所	車路	ランプ	バルコニー	床面積
5F	16,795.037	5,186.820	1,610.496	3,058.170	—	236.880	26,887.403
4F	16,795.037	5,186.820	1,610.496	3,058.170	2,533.903	236.880	29,421.306
3F	16,795.037	5,186.820	1,610.496	3,058.170	2,533.903	236.880	29,421.306
2F	16,795.037	5,186.820	1,610.496	3,058.170	2,533.903	236.880	29,421.306
1F	16,795.037	5,186.820	1,606.825	3,058.170	2,533.903	—	29,180.755
合計	83,975.185	25,934.100	8,048.809	15,290.850	10,135.612	947.520	144,332.076
(坪)	(25,402.49)	(7,845.07)	(2,434.76)	(4,625.48)	(3,066.02)	(286.62)	(43,660.45)

倉庫・仕様

項 目	標準仕様	オプション仕様
内 部 仕 上	床:コンクリート全コテ押え、浸透性表面硬化仕上材 壁:ALCシーラー処理仕上 天井:デッキプレート表し	
床 荷 重	15.00KN/m ² 5.4KN/m ² (車路)	
有 効 高 さ	5.0m	
シャ ッ タ ー	スチール重量シャッター(電動式・手動式)	
空 調 ・ 換 気	空調:屋上コンクリート基礎 換気:1.5回/h程度(全体換気)	空調機器・配管設置、床貫通、屋上鉄骨基礎、電源、局所換気
給 排 水	生活排水:屋内汚水・雑排水合流、屋外の合併処理浄化槽にて処理	
照 度	300LX(床上1m)、トラックバース車路100LX	左記の変更対応工事一式
コ ン セ ン ト	電灯:一般用コンセント(アース極付)を1ヶ所/100㎡に設置 動力:対応可	左記の変更対応工事一式
マテハン用電源	対応可	マテハン機器設置の場合は機器用として動力分電盤の設置をする
電 力 盤 (動力盤)(電灯盤)	動力盤:各区画ごとの盤(15w/m ²)を設置、計量可能 電灯盤:各区画ごとの盤(15VA/m ²)を設置、計量可能	倉庫空調設置の場合は、EPS内に空調盤を設置、必要容量に見合ったケーブルをキュービクルより当該空調盤に敷設する
電 話 配 管	MDFより各区画ごとの端子盤までの配管配線を布設(最大電話回線数2回線/1区画)	電話交換機等の設置も含め左記の変更対応工事一式
放 送	対応可	左記の変更対応工事一式
I T 関 連	対応可	左記の変更対応工事一式
高圧電源・発電機・UPS等	対応可	左記の変更対応工事一式
防 災	屋内外消火栓、泡消火、連結送水管、移動式粉末消火、火災報知機、消火器等法準拠設置	
ドックレベラー	ビット対応可	左記の変更対応工事一式
荷物エレベーター垂直運搬機	乗用エレベーター(4基 13人乗 60m/min)	
セキュリティ	対応可	左記の変更対応工事一式

事務所・仕様

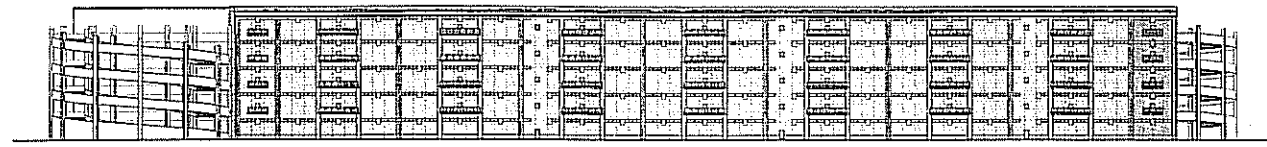
項 目	標準仕様	オプション仕様
内 部 仕 上	床:フリーアクセスフロア-H100の上タイルカーペット 壁:ビニールクロス貼 天井:化粧PB(ジブトーン)	
空 調	ヒートポンプエアコン天井カセット型	
照 度 基 準	700LX(机上)	左記の変更対応工事一式
電 力 盤	電灯:各区画ごとの盤(80VA/m ²)を設置計量可能 動力:各区画ごとの盤(80w/m ²)を設置計量可能	左記の変更対応工事一式
コ ン セ ン ト	壁:1ヶ所/30㎡ 床(OA対応):1ヶ所/15㎡に設置(全てアース極付)	左記の変更対応工事一式
電 話 配 管	MDFより各区画ごとの端子盤までの配管配線を布設(最大電話回線数5回線/1区画)	電話交換機等の設置も含め左記の変更対応工事一式
放 送 設 備	対応可	左記の変更対応工事一式
テ レ ビ 受 口	U/V/BS/CSアンテナ(地上デジタル放送対応)を設置し事務所内に受口1ヶ所計画	左記の変更対応工事一式
自動火災報知設備	R型受信機 CRTを防災センターに設置	
セキュリティ	対応可 共用部は電気錠・防犯センサー・ITVカメラ設置し防災センターにて監視	左記の変更対応工事一式
便 所	大便器:フラッシュバルブ式ウォシュレット 小便器:自動洗浄 カウンター式洗面器:自動水栓	
給 湯 室	局所式とし、事務所内流し用に電気温水器(飲雑両用)設置	
乗用エレベーター	4基・13人乗・60m/min	

B倉庫

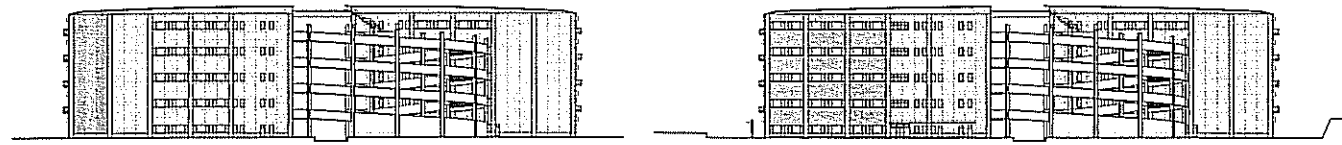
立面図・平面図



東側立面図

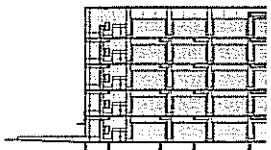


西側立面図

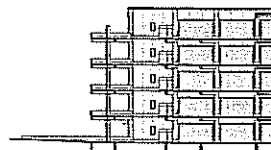


南側立面図

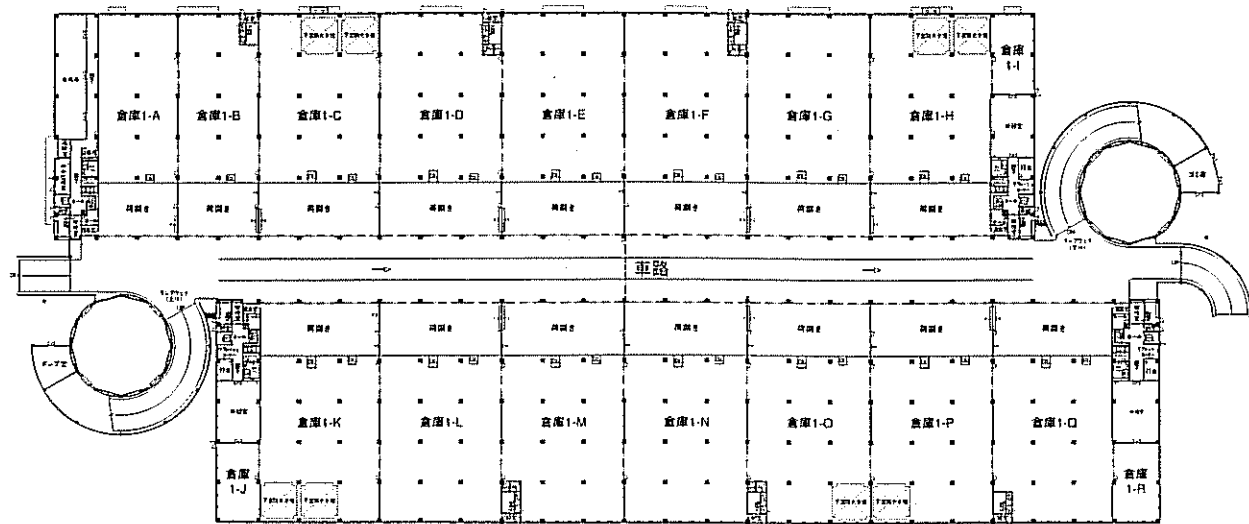
北側立面図



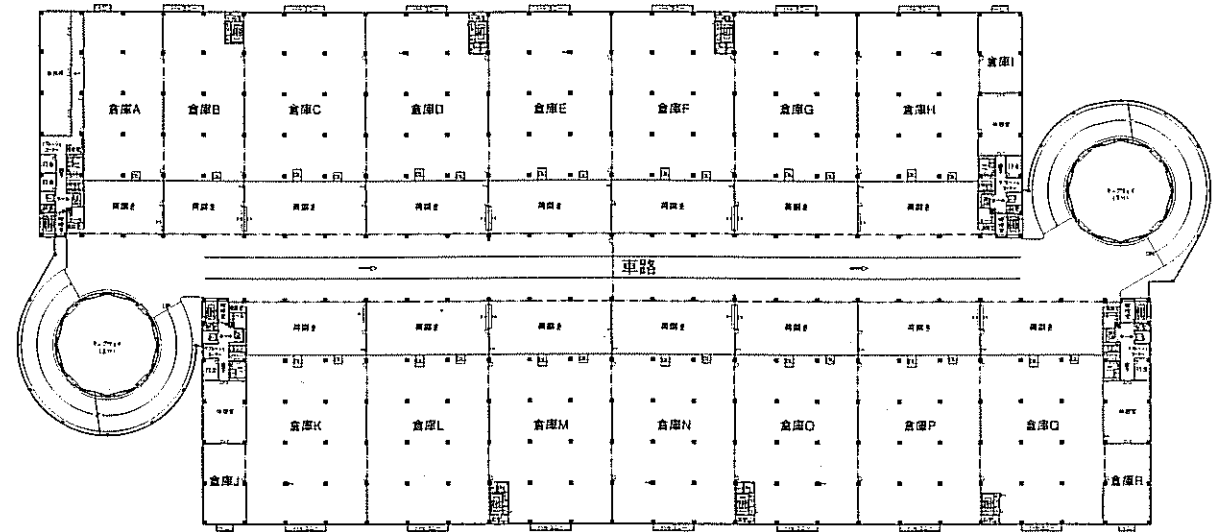
西2側立面図



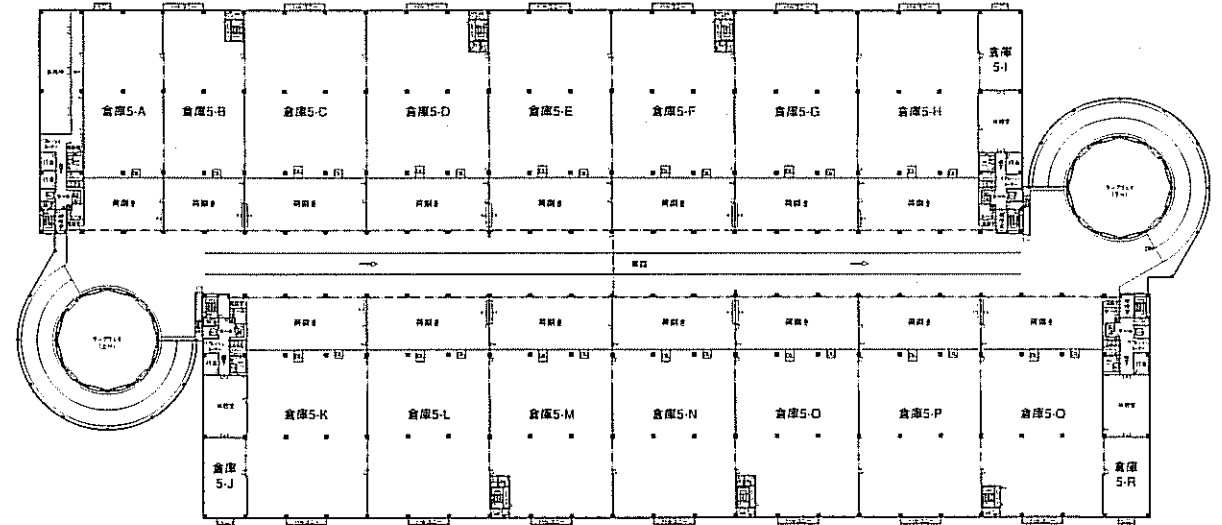
東2側立面図



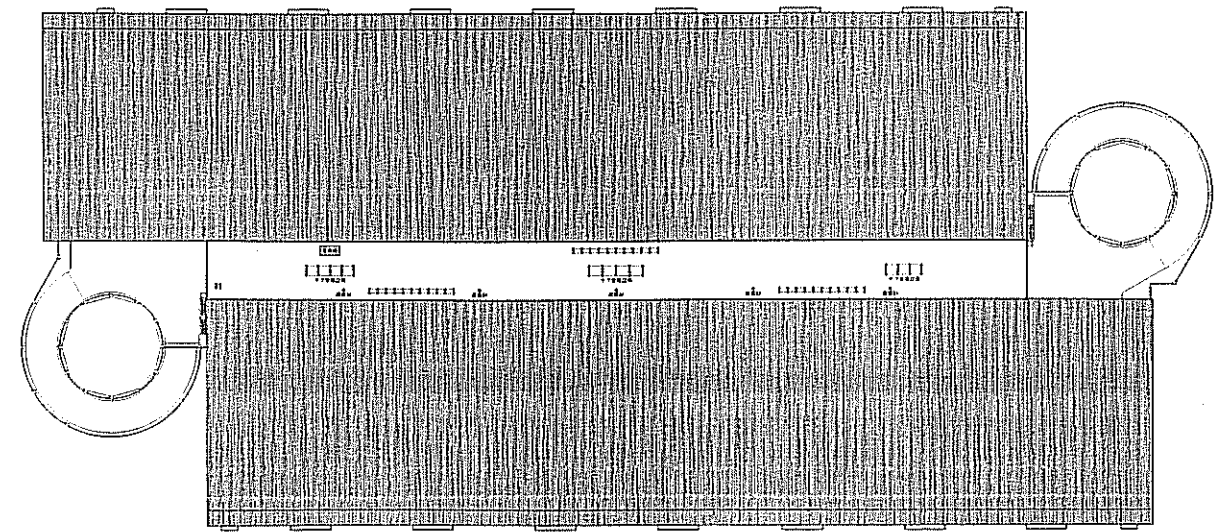
1階平面図



2~4階平面図



5階平面図



屋上平面図



※掲載の立面は非階段階のもので、実際とは多少異なる場合があります。印刷の都合上、方位の角度は実際とは多少誤差が生ずる場合があります。